

ガゼール・シルエット・フォーミュラG5



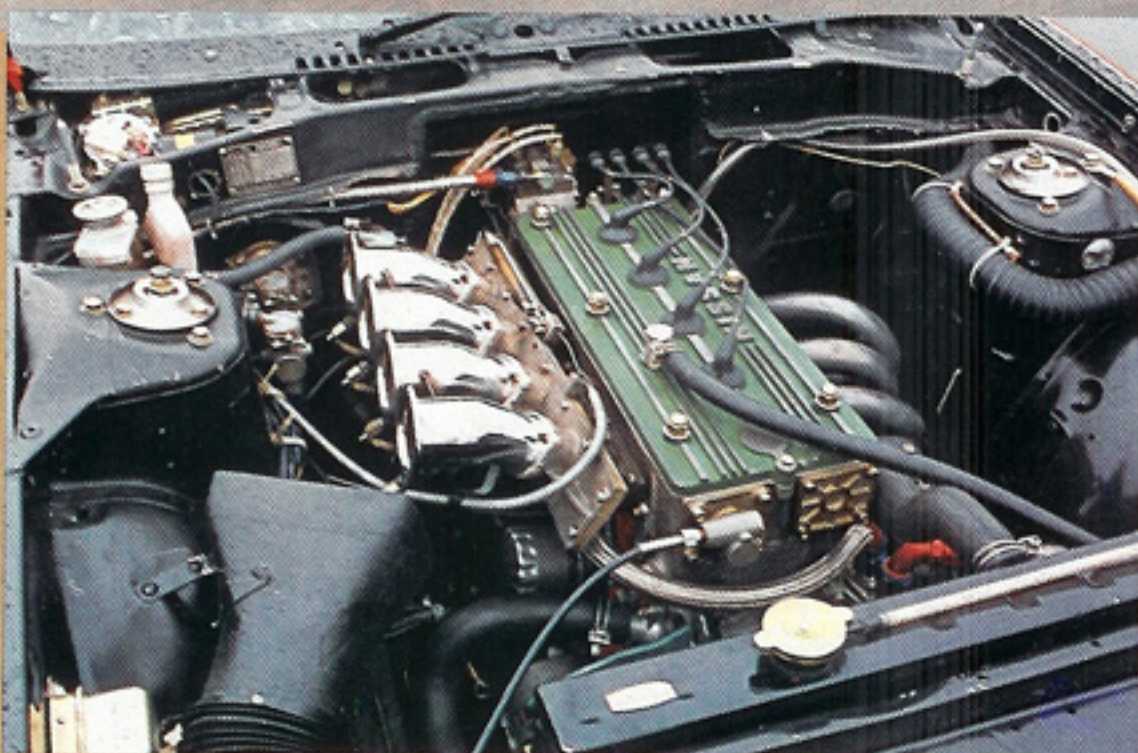
推定最高速 250km/h



◀スバルタンな柳田選手の仕事場。▶エンジンはWCRにも使うし20B4バルブ。今シーズンはターボをプラスして、560HPに //



▶ゴッティ製のホイールに巨大なダンロップ製のタイヤを履く



ゴールド/ブラックにペイントされたボディはオリジナルのガゼールの面影を強く残しつつ、より精悍にシェイプアップされている。

特にファストバックのテールゲートと一体になったリアスポイラーと、ボディサイド下のスカートをリアまでスムーズにつながついている処理はカッコいい。

前265/525-15、後ろ305/575-15というG5用のダンロップレーシングを履くため、フェンダーは大きく張り出しているが、そのラインはなだらか。250km/h以上のスピードを持つG5は空力に最大の注意を払う。

パワーユニットは4シリンダー、1991ccのDOHC4バルブという純粋のレーシングユニットで、出力は270馬力、トルクは23.5kgmという。

ウェイトは910kgだから、パワーウェイトレシオは3.4kg/psほど。当日は超ウェットで、スリックタイヤのガゼールはまともにまっすぐ走れない状態だった。0-400mで13秒92を記録。条件さえ良ければ優に11秒ほどで走れるだろう。レーシングカーにとって最高速は不変的なものでなく、あまり重要な意味を持たないが、柳田氏の話ではマカオのストレートで250km/h内外とのこと。

柳田氏の計画では、今シーズンはこれにターボを与えたマシンで戦うという。パワーは560馬力というから楽しみだ。